

## ① 授業マネジメントって何ですか？



教科等の学習目標を達成するために  
計画 (Plan) → 実践 (Do) → 点検・評価 (Check) → 改善 (Action)  
の視点から授業を構想することです。

元来、マネジメントは「管理・経営」という意味の経済・経営用語です。ですから、授業マネジメントは「授業経営」と表すと、そのイメージが分かりやすいのかもしれませんが。私たちは、まさに授業の「経営者」として、市場調査（実態調査）をもとに、より効果的な経営戦術（授業構想）を工夫し、多くの利益（学力向上）を生み出すしくみを授業づくりに導入できないかと考え、研究を進めてきました。

本研究では、授業構想の出発点として、単元で身に付けさせたい学力に照らして生徒の実態を把握します。生徒の実態をもとに授業計画を立てることで、授業への見通しが持てます。さらに、授業後の振り返りを行うこと

によって、次時、あるいは次単元の授業を改善することが可能になります。

このような授業づくりの中では、必然的に生徒一人一人の習得状況（事前、事中、事後）がクローズアップされてきます。つまり、個に応じた柔軟な指導体制の確立こそが、この研究の最終的な目標となるのです。

